

知らないうちに
要らないデータやアプリが
隠れてるかも！？

Windowsパソコン かくれデータ 診断シート

基礎用語の
解説もあるよ



ほど楽®IT整備サポーター
程野（ほどの）由里子

はじめに

今お使いのWindowsパソコンに入っているデータやアプリ（ソフト）どこにあるか把握できていますか？

パソコンに保存されているデータやアプリは、自分でわかる場所に保存されているのはもちろん気付かないうちに、思わぬところへ保存されていることがあるかもしれません。

そうすると、気付かないうちにパソコンのハードディスクがデータでいっぱいになりかねませんよね。

そうなる前に

- ・ 今、ハードディスクをどれだけ使っているか
- ・ パソコンデータやアプリの意外な保存場所を知り、無駄なデータを削除するようにしましょう。

そして、それと同時にWindowsで使われているパソコン用語をどれだけ知っているかもチェック

これからご紹介する場所のデータとパソコンの基本用語をぜひご確認くださいね。

ほど楽®IT整備サポーター
程野 由里子

もくじ

Windowsパソコン基礎用語チェック

03

Windowsパソコン かくれデータ&アプリ チェックシート

08

※ 本PDFデータの転載、引用、二次利用、配布等のご遠慮ください

Windowsパソコン 基礎用語チェック

パソコンのデータを整理する前に、まずはWindowsパソコンを使う際に知っておくとよい用語の確認から。

以下の言葉は、全てWindowsのパソコンの中にあるものです。これらの「名前・場所・意味」をチェックしましょう。

覚えておくと、パソコンを使う際に操作がスムーズになります。

- ① デスクトップ
- ② スタートボタン
- ③ タスクバー
- ④ スタートメニュー
- ⑤ 電源
- ⑥ アプリ
- ⑦ ピン留め
- ⑧ 設定
- ⑨ エクスプローラー

チェックの数が
多いほど
パソコンの基本を
知ってる証拠♪

用語の解説は
次のページから

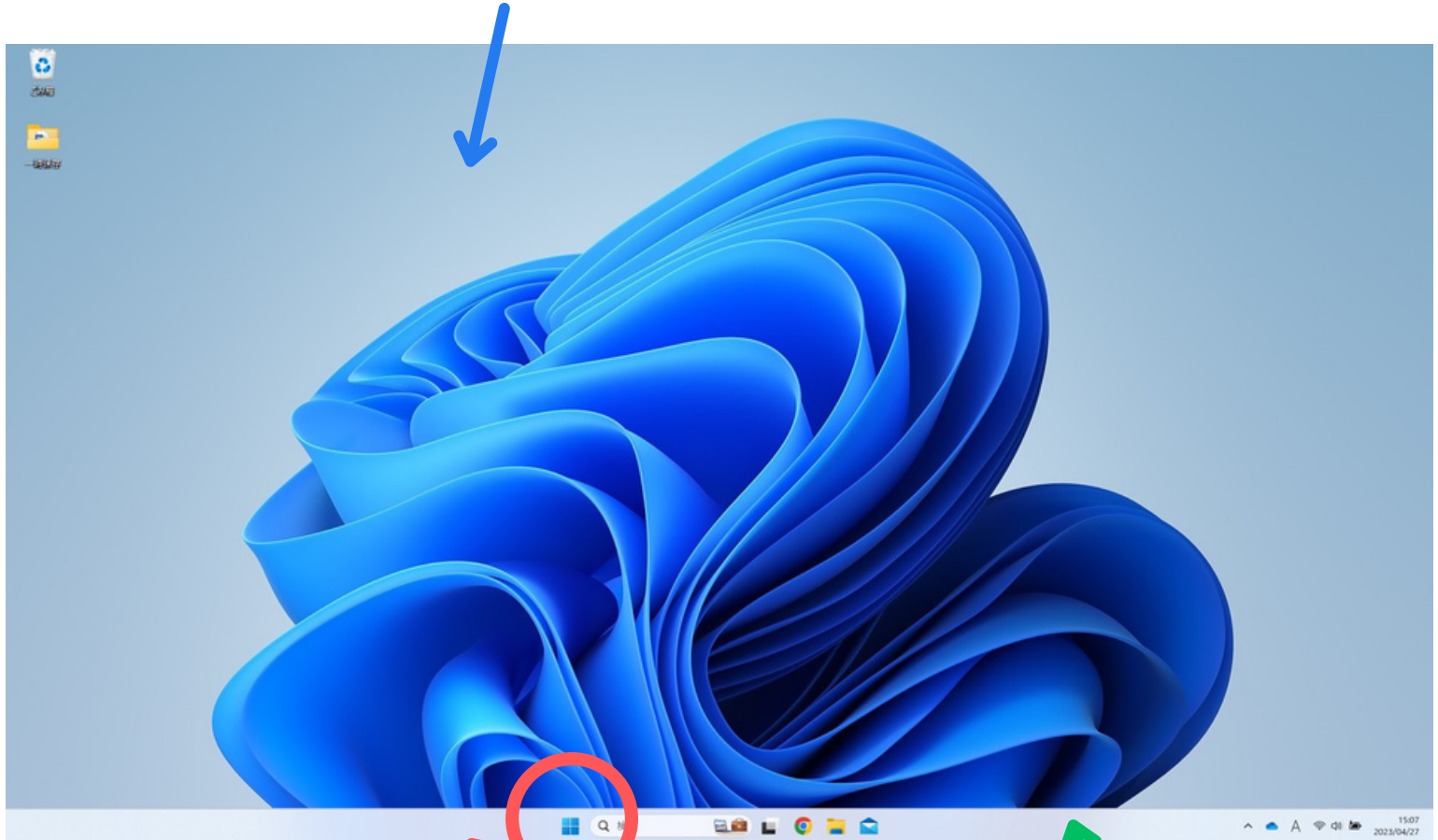


Windowsパソコン 基礎用語チェック①

① デスクトップ

コンピュータの操作画面のこと。

Windowsの操作メニューやパソコン内のファイル、
起動しているアプリ（ソフト）が表示される。



② スタートボタン

Windowsのロゴキー押すと、全ての
アプリ・設定・ファイルを開くことが
できるボタンのこと。

注：Windows10では、画面の左下に表示されます

③ タスクバー

Windows画面の下部にある、横長の
バーのこと。

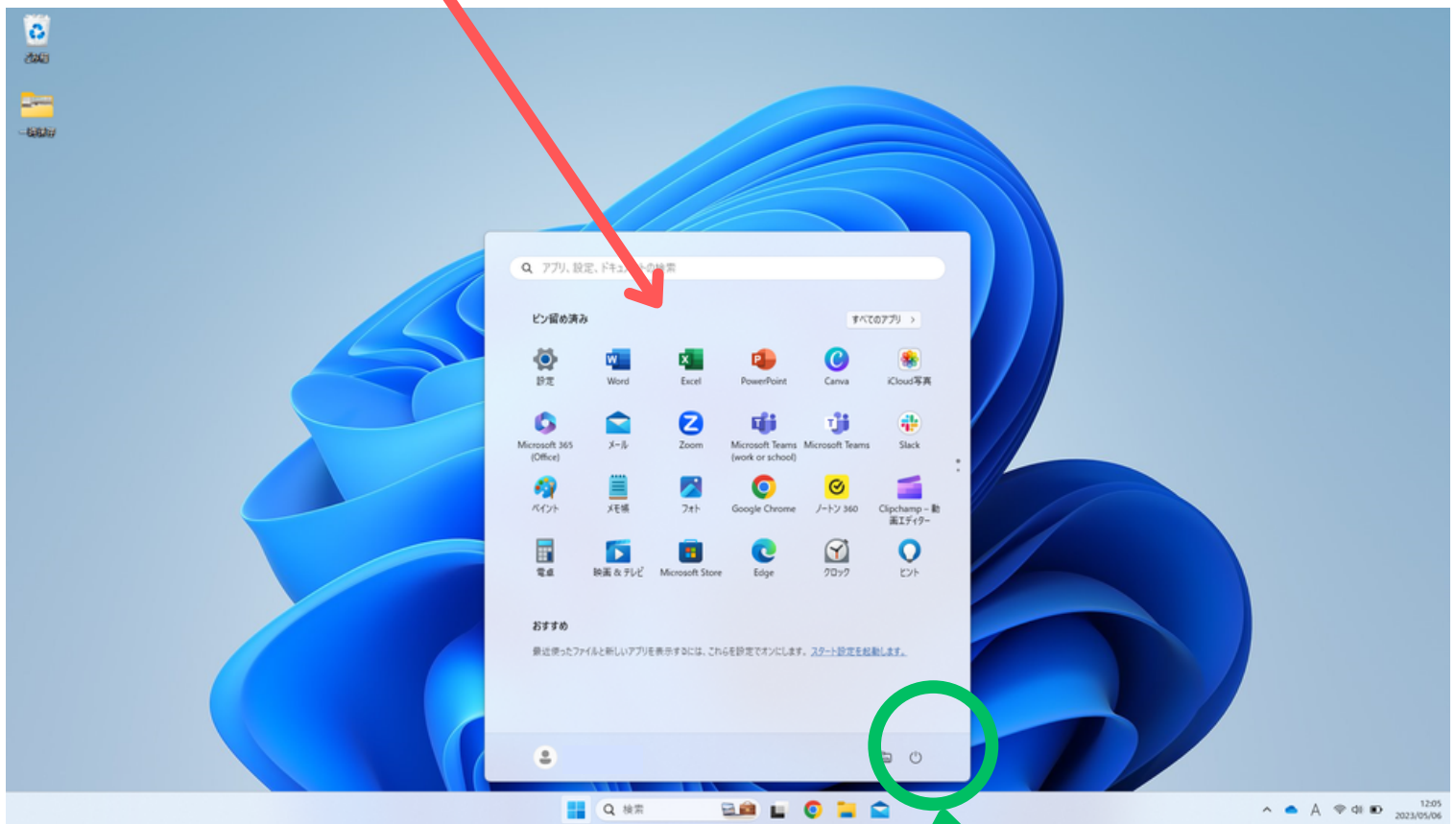
ここによく使うアプリ等をピン留め
することができる。

Windowsパソコン 基礎用語チェック②

④ スタートメニュー

Windowsのロゴキー押すと、アプリ・設定・ファイルを開くことができる場所。

注：Windows10では、画面の左下部に表示されます



⑤ 電源

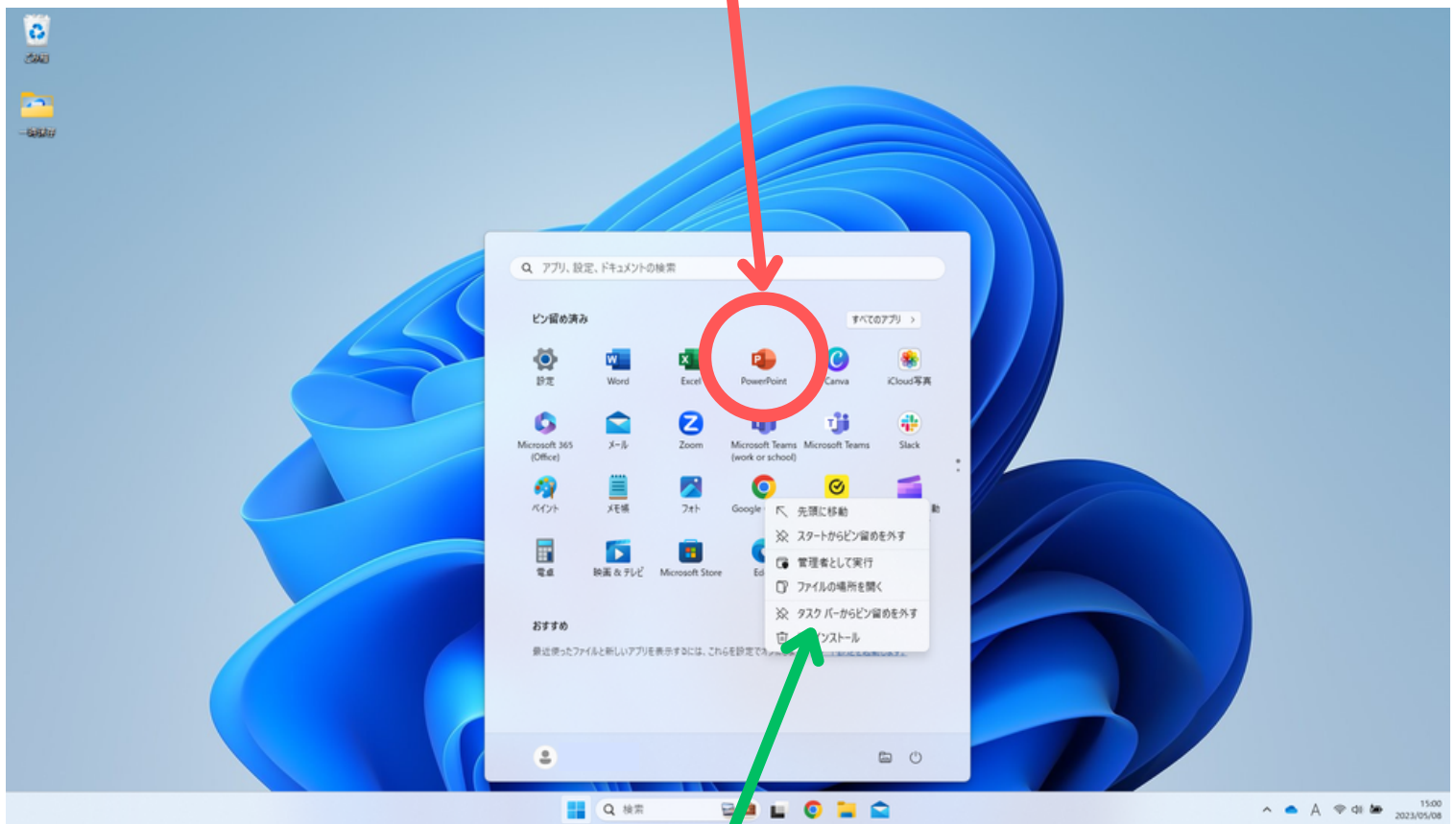
Windowsの電源を切ったり、再起動するとき
に使うボタン。

注：Windows10では、画面の左下
スタートボタンの上に表示されます

Windowsパソコン 基礎用語チェック③

⑥ アプリ

文書作成や表計算など、特定の目的で使うソフトウェアのこと。
アプリケーションの略が名前の由来。



⑦ ピン留め

よく使うアプリやフォルダを、スタートボタンやタスクバーに固定すること。

「スタートメニュー > すべてのアプリ」からピン留めしたいアプリを選んで右クリックし「ピン留めする」を選ぶと、よく使うアプリやフォルダをピン留めすることができます。

Windowsパソコン 基礎用語チェック④

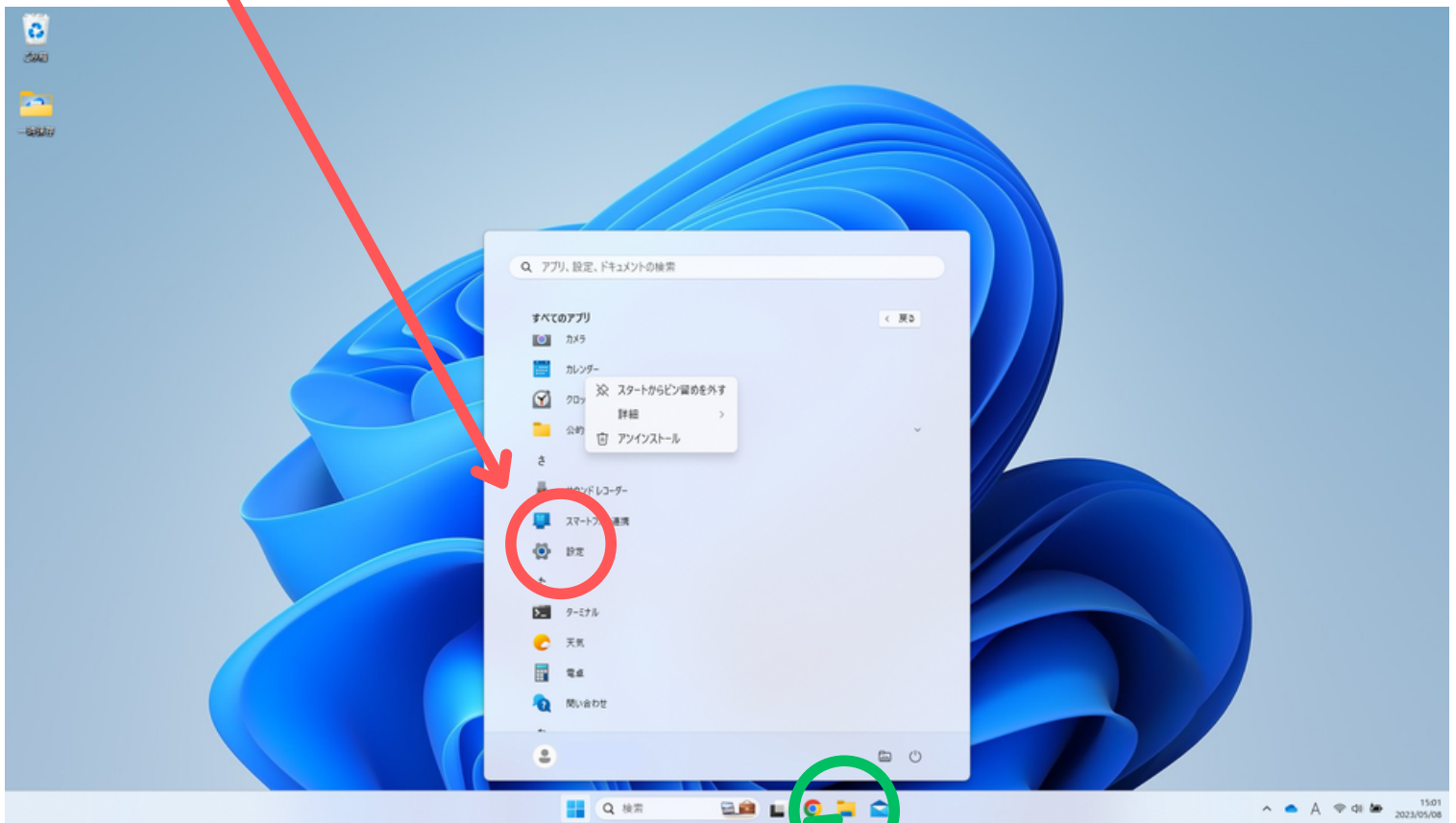
⑧ 設定

Windowsの動作に関する、各種設定を行う画面のこと。

Windows10以降では、スタートメニューから「設定」を選択することができるようになっていました。

一部設定は「コントロールパネル」から設定を行う必要があります。

注：Windows10では、画面の左下電源ボタンの上に表示されます



⑨ エクスプローラー

Windowsでファイルやフォルダを開く際に使うもの。

タスクバーにある「エクスプローラー」のアイコン（フォルダのマーク）を押すと、エクスプローラーが開きます。

Windowsパソコン かくれデータ&アプリ チェック

パソコンに保存されるデータの場所は様々ありますが・・・
その中でも、こんな場所にデータやアプリが隠れているかも？
しれません。

これからご紹介する場所に、使わないデータやアプリがないかを
チェック
その場所のデータだけでも削除すると、パソコンの動きに変化が
出てきます。

次のページからのステップに沿って、隠れたデータやアプリがな
いかを確認しましょう。

Step 1

パソコンのCドライブを
確認しよう

Step 2

パソコンデータの溜まる場所を
確認しよう

Step 3

使わないアプリがないか
確認しよう

確認の方法は
次のページから



パソコンのCドライブを確認しよう

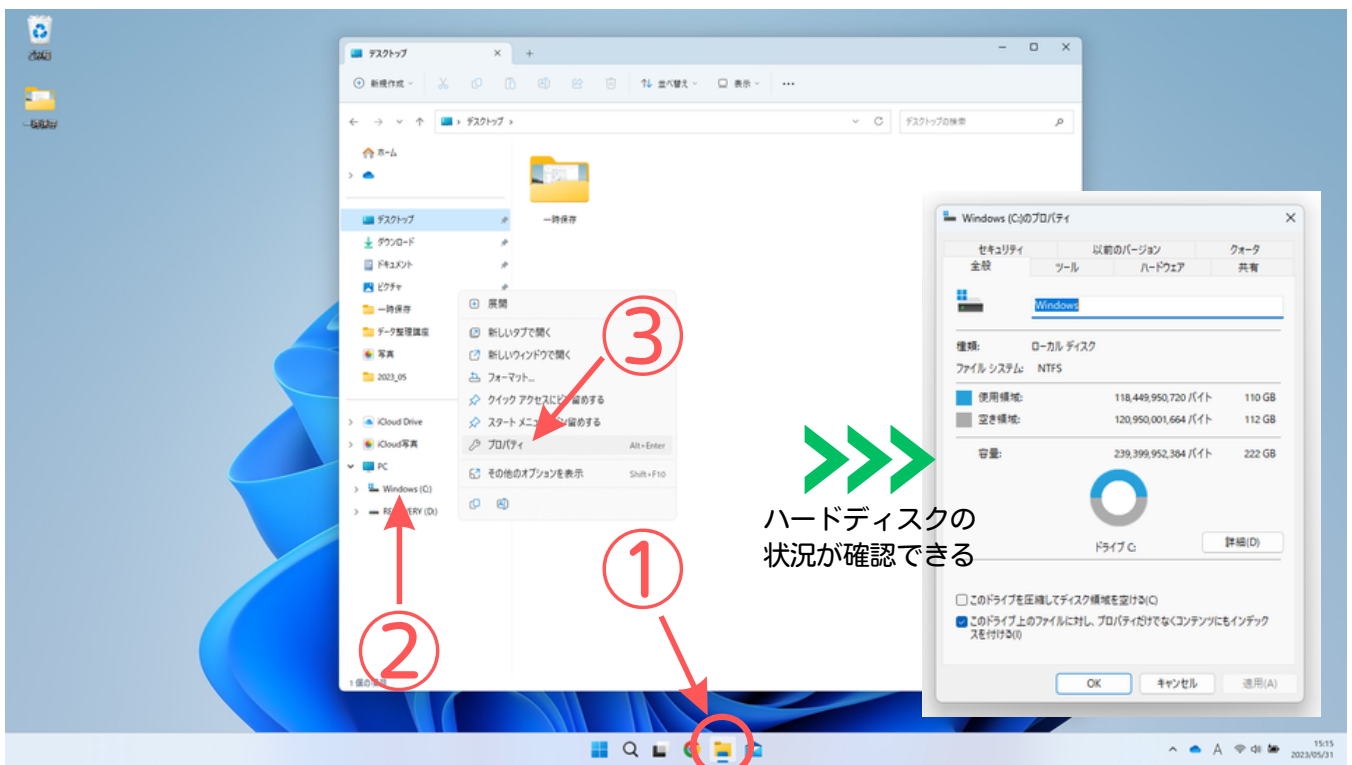
Step 1

Windowsパソコンのハードディスクに入っているデータのほとんどは「Cドライブ」にあります。

まずは、Cドライブにどれくらいデータが入っているかを確認しましょう。

Cドライブの見方

- ① タスクバー（画面の下にある横長のバー）にある、エクスプローラー（フォルダマークのアイコン）を左クリック
- ② 左側にある一覧から「Windows(C:)」を右クリック
- ③ 出てきた一覧から「プロパティ」を選んで左クリック



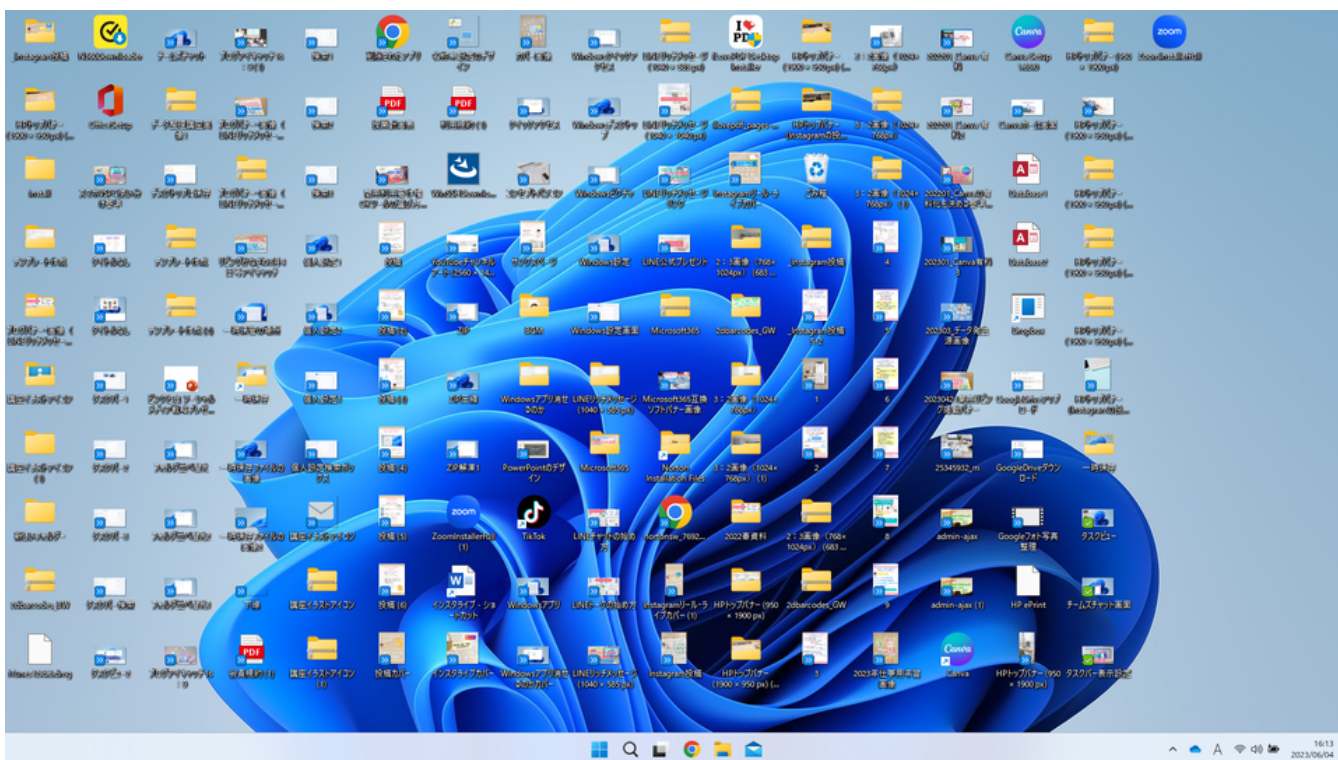
ここで、Cドライブの使用領域と空き領域が確認できます。使用領域（青色）が多いと、ハードディスクの空きが少ないのでファイルやアプリを削除するなどの対応が必要になります。

パソコンデータが溜まっている場所①

Step 2

デスクトップ

パソコンを起動すると最初に出てくるの「デスクトップ」ファイルの保存場所としては良い場所ではありますが、下の画像のように、画面いっぱいになっているのは問題です。



デスクトップがこのような状態になっていたら

- ① 不要なファイルは削除
- ② 使用するファイルは、フォルダにまとめて格納するなどをおすすめします。

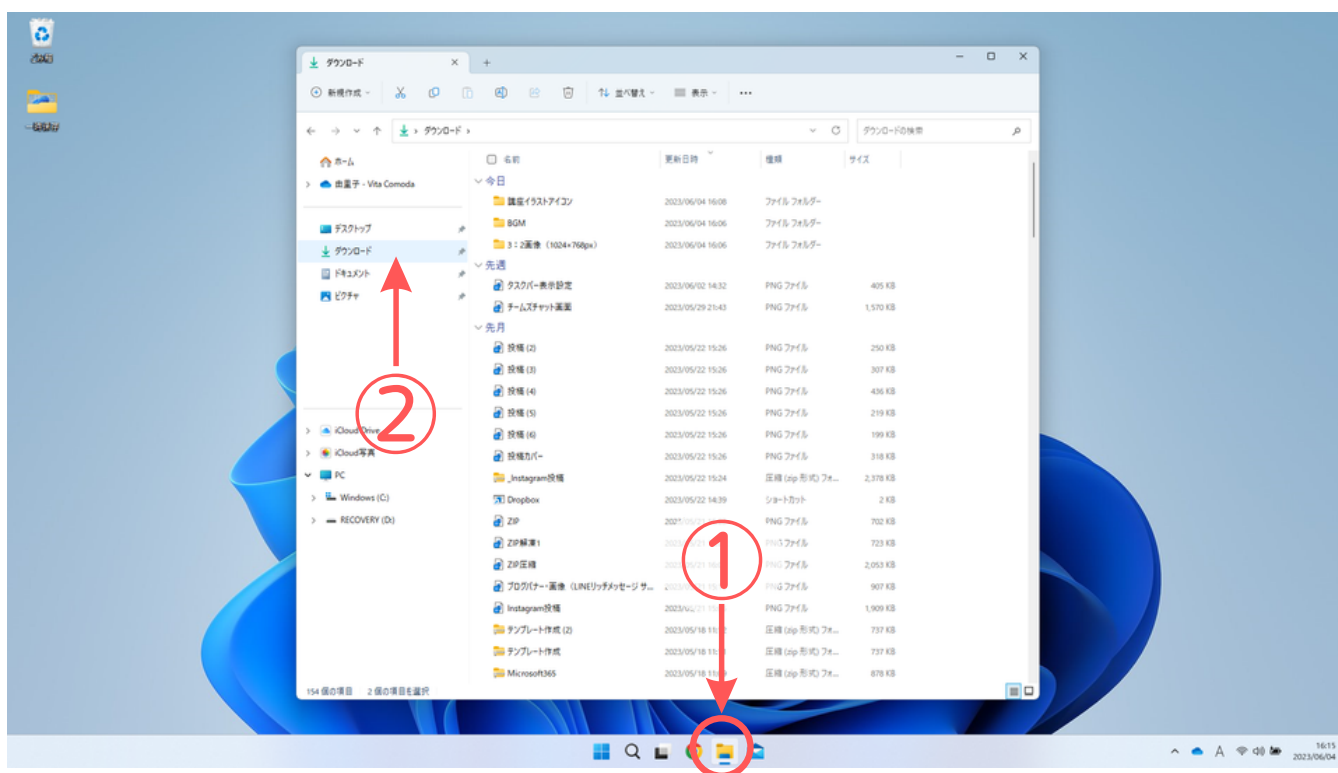
2つのことを実践すると、デスクトップにあるファイルが探しやすくなる上に、不要なファイルがなくなるため、ハードディスクの容量にゆとりが出てきます。

パソコンデータが溜まっている場所②

Step 2

ダウンロード

インターネットからデータをダウンロードするとWindowsパソコンにデータが保存される場所。初期設定ではここに保存されるようになっています。



ダウンロードは、以下の手順で見ることができます。

- ① タスクバー（画面下の横長のバー）にある、エクスプローラー（フォルダのアイコン）を左クリックで開く
- ② エクスプローラー左手にある一覧の「ダウンロード」を左クリック

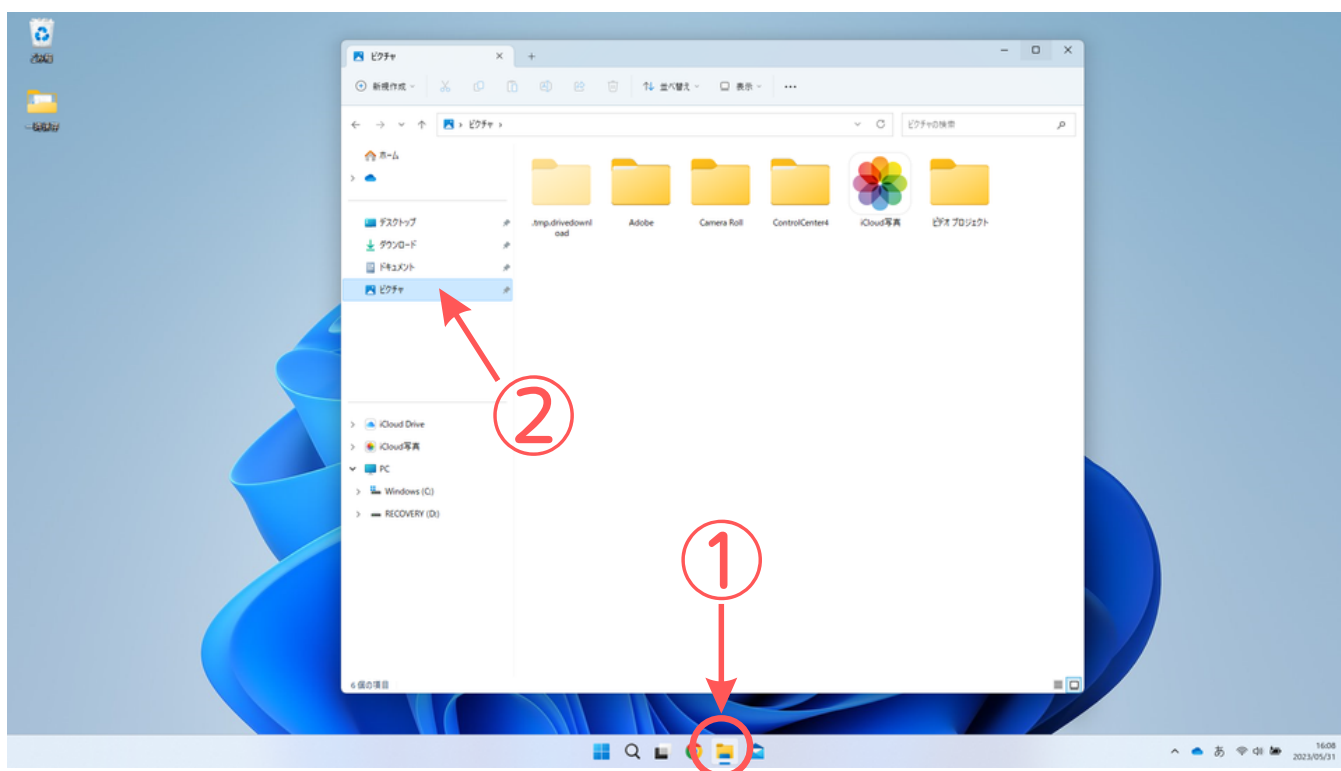
知らないうちに、インターネットからダウンロードしたデータが溜まることが多い場所ですので、定期的の確認しましょう。

パソコンデータが溜まっている場所③

Step 2

ピクチャ

画像作成のソフト（アプリ）をインストールする際、画像の保存場所として、自動的に保存用のフォルダが作成されることがあります。



ピクチャは

- ① タスクバー（画面下の横長のバー）にある、エクスプローラー（フォルダのアイコン）を左クリックで開く
- ② エクスプローラー左手にある一覧の「ピクチャ」を左クリックで見ることができます。

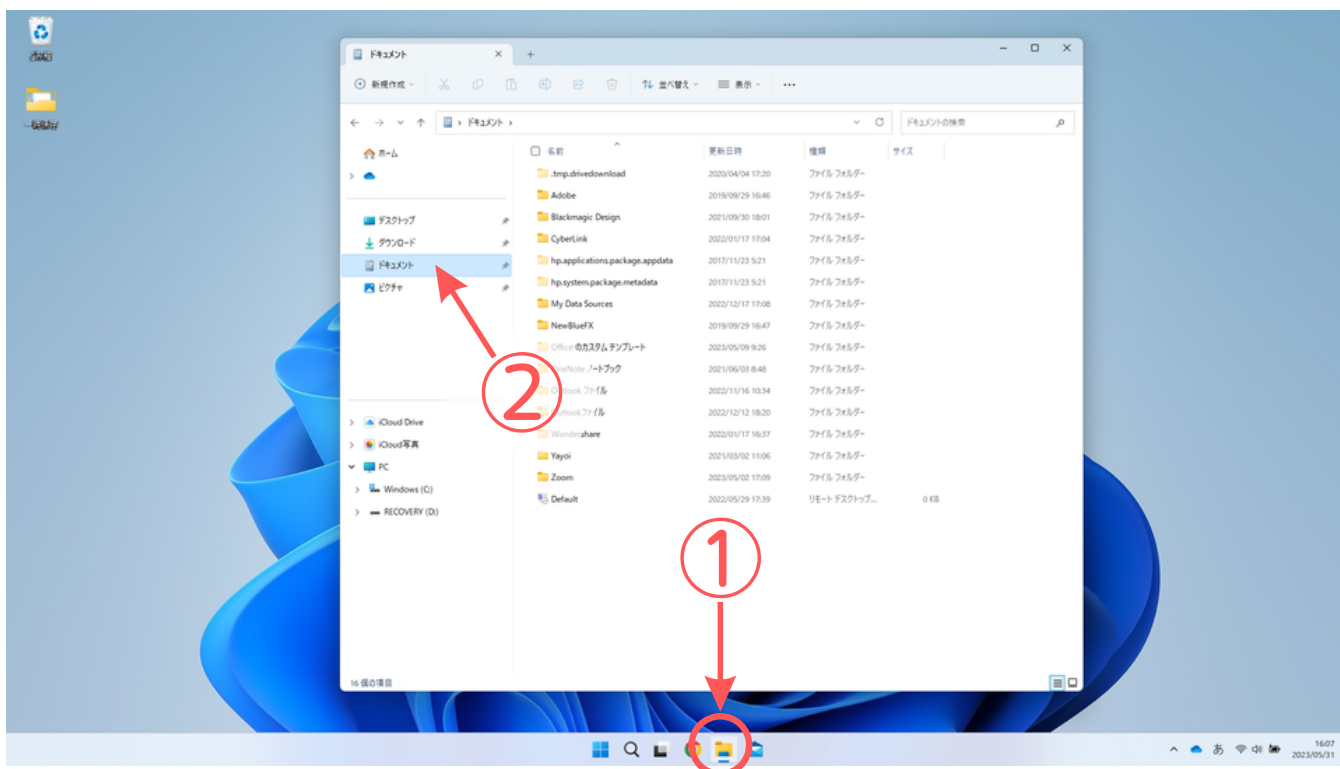
画像作成等のソフトで作ったデータが見つからない時は、このフォルダを確認しましょう。

パソコンデータが溜まっている場所④

Step 2

ドキュメント

ピクチャと同様に、ソフト（アプリ）をインストールする際、画像の保存場所として、自動的に保存用のフォルダが作成されることがあります。



ドキュメントは

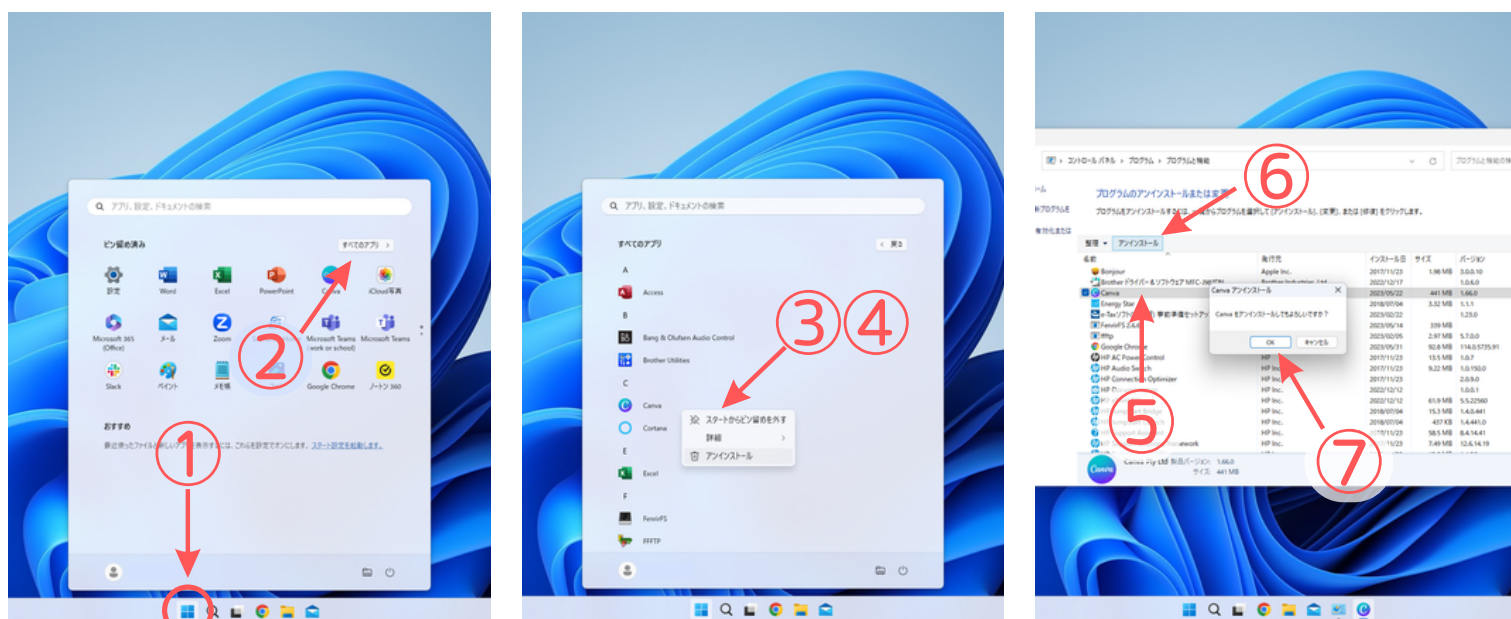
- ① タスクバー（画面下の横長のバー）にある、エクスプローラー（フォルダのアイコン）を左クリックで開く
- ② エクスプローラー左手にある一覧の「ドキュメント」を左クリックで見ることができます。

データをソフトで作成した際、作ったデータが見つからない時は、このフォルダを確認しましょう。

使わないアプリ（ソフト） がないか確認しよう

Step 3

パソコンにあまり使っていないアプリ（ソフト）はありますか？
一部を除いて、インストールしたアプリは削除することができます。
もう使わなくなったアプリは削除しましょう。



アプリ（ソフト）の削除方法

- ①スタートボタン（Windowsマークのアイコン）を押す
- ②スタートメニュー（ソフトの一覧）右上にある「すべてのアプリ」を押す
- ③インストールされているアプリの一覧が出てくるので、削除したいアプリを選んで、右クリック
- ④出てくる画面から「アンインストール」を選ぶ
- ⑤アンインストールの画面が出てくるので、一覧から削除したいアプリにチェック☑を入れる
- ⑥ソフト一覧の上にある「アンインストール」を押す
- ⑦削除してもいいかを確認する画面が出てくるので、よければ「OK」クリックして削除

Windowsパソコン かくれデータ・アプリ 最終確認

無駄なデータやアプリがないかを、Stepに沿って最終チェック
不要だと判断したものは、早めに削除するようにしましょう。

Step 1

パソコンのCドライブにある総データ量

多い 少ない

→ 多ければ無駄なデータが多い可能性アリ

Step 2

パソコンデータが溜まっていた場所

デスクトップ ダウンロード

ピクチャ ドキュメント

→ 不要なデータは削除

Step 3

使わないアプリの数

多い 少ない ゼロ

→ 不要なアプリは削除

最後までお読みいただき ありがとうございました

Windowsパソコンの中を確認すると、思ってもみなかったところから、記憶にないようなデータが出てきませんでしたか？

その場所にある不要なデータを削除するだけでも、パソコンのデータ容量軽減に繋がります。

パソコンの中が片付くと、必要なデータの検索時間も短縮でき、作業効率も格段にアップしますよ。

パソコンを知ること、パソコンの片付けは、デジタル効率UPの原点です。

ぜひ実践してくださいね。

ほど楽®IT整備サポーター
程野 由里子

Thank
You

Windowsパソコンのデータ整理でのお困りごとがございましたら、お気軽にご相談くださいね。

LINE公式アカウントでは、
役立つ情報もお届けしております。
こちらもお楽しみに♪

LINE公式アカウント



LINE ID :
@dzc3751o
で検索できます

※ 本PDFデータの転載、引用、二次利用、配布等のご遠慮ください